

# まちづくり協議会 NEWS



第29号

令和4年5月

[発行] JR芦屋駅南地区まちづくり協議会



## 『第9回JR芦屋駅南地区まちづくり協議会総会』を開催しました！

5月28日(土)に芦屋市民センターにて「第9回JR芦屋駅南地区まちづくり協議会総会」(以下、「第9回総会」とします。)を開催しました。当日は伊藤市長に来賓としてご出席いただきました。

事務局より議案(概要は次項)の提案があり、第1号議案と第2号議案は承認されましたが、第3号議案は承認されませんでした。総会終了後、市から事業関連予算の審議結果と今後の予定について説明があり、その後、市長との意見交換、市の説明に対する質疑応答が行われました。



第9回総会の様子



## 第9回総会の議案について

### ●第1号議案【承認】

#### 令和3年度 活動報告(要約)

| 日付       | 活動内容    |
|----------|---------|
| R3.7.20  | 第48回役員会 |
| R3.10.9  | 第8回総会   |
| R3.10.26 | 第49回役員会 |

### ●第2号議案【承認】

#### 令和4年度 活動計画(案)

- ① まちづくり協議会ニュース等の広報紙の発行
- ② 役員会、総会等の運営・開催
- ③ 地権者部会の設置・運営・開催

### ●第3号議案【承認されず】

#### 令和4年度 協議会役員承認について

|         |       |
|---------|-------|
| 喜田 清左衛門 | 馬淵 陽介 |
| 森 百代    | 田中 肇  |
| 大竹 吼一   | (敬称略) |

### 令和4年度 活動予算(案)

#### <収入の部>

| 費目  | 予算額(円)  | 摘要          |
|-----|---------|-------------|
| 補助金 | 100,000 | 市からの補助金     |
| 雑収入 | 1       | 銀行利息等       |
| 繰越金 | 5,161   | 令和3年度からの繰越金 |
| 合計  | 105,162 |             |

#### <支出の部>

| 費目    | 予算額(円)  | 摘要              |
|-------|---------|-----------------|
| 会議費   | 35,000  | 総会、役員会等開催費用     |
| 調査研究費 | 10,000  | 資料作成等費用         |
| 広報費   | 10,000  | まちづくり協議会ニュース発行等 |
| 通信費   | 45,000  | 会議案内、ニュース送付等    |
| 事務費   | 5,162   | 消耗品等            |
| 予備費   | 0       |                 |
| 合計    | 105,162 |                 |



## 伊藤市長のご挨拶

本日はまちづくり協議会の開催、誠におめでとうございます。

ご存知のとおり、先日の3月議会で再開発事業の関連予算が可決されました。この間、多くの皆様にご心配をお掛けしましたが、今後、二度と事業が止まり、足踏みしてしまうことがないように、前に進めていきたいと考えています。

この事業は、皆様の今の生活や大切な思い出に大きな影響を及ぼすものですので、市としてできる限りの創意工夫をしながらご協力いただける体制を整えたいと考えています。

駅南側の整備は昭和20年代から計画されておりましたが、阪神・淡路大震災後の財政難で一旦止まっており、今回、ようやく再び前に進めることができるようになりました。

この事業では、バスのロータリー等を整備することで歩車分離を実現し、駅前の安全性と利便性を向上させることが大きな目的です。しかしながら、単にそれだけに留まることなく、さらに南に繋がる宮塚公園や旧宮塚町住宅等への賑わいに繋げていきたいと考えています。

また、北方面のバスは駅北側で、南方面のバスは駅南側で乗り降りができるように整理されることで、駅北側の課題の解決にも繋げていくことができます。

さらに、芦屋川から将来的に世界遺産になる可能性もあるヨドコウ迎賓館にも繋がっていく大事な玄関口になると考えています。

この事業は、単に芦屋市の発展のためのみに行うものではありません。

昨今、東京一極集中が課題とされ、関西でも様々な取り組みがなされていますが、なかなか成果を出せていないのが現状です。そこで、2025年の万博を機に、もう一度関西に賑わいを取り戻そうと、大阪や兵庫を始めとし、関西全体で手を組んで頑張っていこうという機運が高まっています。

その中で芦屋市には何ができるでしょうか。芦屋市は国際文化住宅都市として発展しており、大阪や神戸の企業で活躍されている方が住まわれるまちです。この小さな芦屋の駅に新快速が停まるというのはそのような理由からだと思います。芦屋には大きな産業があるわけではないですが、関西で働く人たちに快適に生活していただくことによって関西全体に貢献ができるのではないのでしょうか。

皆様には、色々な想いはしたけれど協力してあげて良かった、と最終的に言っていたような事業にしていきたいと考えています。

この事業は、何が何でも私の手でやりきりたいという強い思いを持っています。

皆様と一緒に協力し合いながら、芦屋の未来を創っていく、関西の未来を創っていく、この事業にぜひともご協力いただくよう宜しくお願いします。

地権者の皆さまとは既に個別の協議を進めさせていただいておりますが、今年度は管理処分計画の作成をさせていただきたいと考えています。また、地区外へ出られる方も引き続き個別の協議にご協力をお願いいたします。そして、再開発ビルの建設などの本格的な工事着工は約2年後の令和6年を目途に進めていきたいと考えています。

皆様と一緒に完成させ、やってよかったと思っただけの事業を目指していきますので、何卒ご協力宜しくお願い致します。



## 議案に対する主な意見等

### <第1号議案> 令和3年度 活動報告【承認】

●意見なし

### <第2号議案> 令和4年度 活動計画(案)・活動予算(案)【承認】

●意見なし

### <第3号議案> 令和4年度 協議会役員の承認について【承認されず】

●規約では「採決は出席者の総意を得る」となっているが、全員が賛成しているという確認ができていなければ規約どおりとは言えないのではないか。

→ (事務局)

・規約に細かな規定はなく、慣例的に出席者の中で明確な反対の意思を示す方がいない場合は拍手をもって承認することとしてきています。

(補足) 規約第12条には役員の選出等について「総会の承認を得る」とのみ定められています。





## 市長との意見交換、市説明質疑応答の概要

● 予算否決の2年間、地権者は置き去りにされていた。地権者は80代の高齢者が多く、再開発ビルが完成する数年後に生きて入居できるのか不安だ。短期間で進めるのであれば地権者をしっかりフォローしてほしい。この1年間で出ていかなければならないのであれば、それまでに市が何をしてくれるのか示してほしい。

→ (市長) 現在の計画で進められなければ駅前の整備はできず、芦屋の未来はないと思っていますので、機を逸することなく覚悟を持って取り組んでいきます。昨年度までは、まず予算を通すことが第一になってしまっていた部分がありましたが、予算が確保できたので、お金の手立てがある中で皆様のところに伺わせていただきます。また事業が止まってしまうのではと不信感を持たれている方もいると思いますが、2度と事業が止まることがないように進めていきます。市内部では、以前とは異なり、担当部署のみでなく、他部署も含めて市役所全体で進めていく機運が高まっており、芦屋市一丸となって取り組んでいきますので信用していただきたいと思います。高齢の方のお引越し等がどれだけ大変かは重々承知していますので、出来得る限りの協力をさせていただきます。芦屋の未来を創り、関西の未来に貢献するこの事業にご協力いただきますようお願い致します。

● 芦屋市職員全体が一丸となって取り組むという姿勢は大変心強いと感じた。

● この事業には市民の大きな期待がある。まずは丁寧に説明していただきたいが、一方でワクワクさせてほしい。行政、市民、民間企業が一体となって進めていかなければならない事業だ。自分たちが努力することで次の世代に良いものを遺したいという気持ちは皆一緒だと思うので、その目標・目的に向けて進んでいきたい。これまで以上に丁寧に進めてほしい。

→ (市長) 公益施設も整備されるので、皆さんが笑顔になれるようなものにしていきたいと考えています。

● 市が1案だけで進めてきており、市民や専門家の意見が反映されていない。議員もなぜ今回予算を通したのかについて数字などの根拠を踏まえた説明がなされておらず、選挙を見据えた対応としか思えない。行政も議会もまちづくり協議会も組織が停滞している。

→ (市長) 政策の決定方法について最善でない部分があったと思うので、できるだけ多くの方の声を聞いていけるように工夫して挑戦していきたいと考えています。オープンミーティング等でも事業の現状をご説明した上で、皆さまと一緒に芦屋の未来を考えていきたいと思います。

### ■お問い合わせ先

JR芦屋駅南地区まちづくり協議会  
(事務局) 〒659-8501 芦屋市精道町7-6  
芦屋市都市建設部都市整備課  
☎ 0797-38-2074  
FAX 0797-38-7974  
HP: <http://www.city.ashiya.lg.jp/gairo/jrashiyasouth.html>

JR芦屋駅南地区のまちづくり  
についてご紹介しています!

JR芦屋駅南地区

検索